

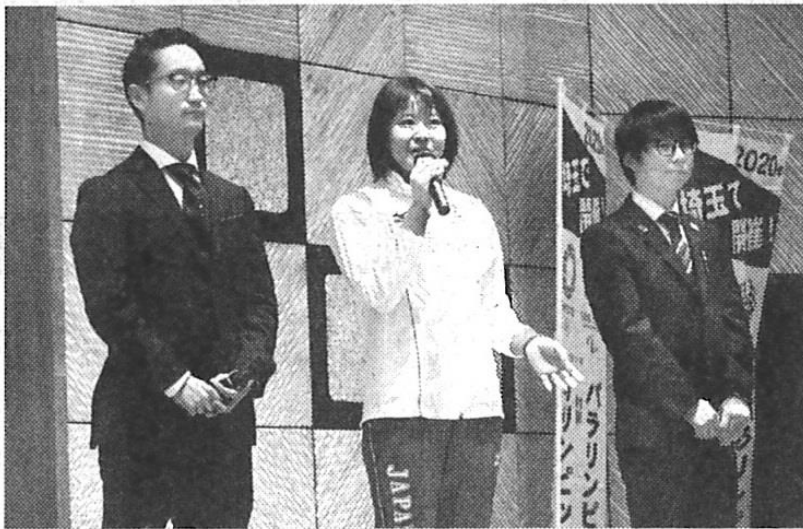
「埼玉の神対応実現を」

五輪・パラ県推進委総会

国際大会の成功へ向けた準備をオール埼玉で進める組織「2020オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会」の第6回総会が10日、さいたま市浦和区の県民健康センターで行われた。同会会長の大野元裕知事は「大成功に向けて皆さまのご協力を」と東京五輪・パラリンピックへ尽力を呼び掛けた。

総会では昨年のラグビーワールドカップの事業報告などが行われたほか、東京五輪パラリンピックの会場アクセス、聖火リレー、各競技県内会場市の準備状況について報告した。大野知事は「ラグビーワールドカップでは『熊谷の神対応』とも言われた。東京オリンピック・パラリンピックをきっかけとして、県を世界に発信するとともに、今度は『埼玉県の神対応』としてぜひ実現を」と呼び掛けた。アトラクションも行われ、

ラグビーワールドカップ熊谷会場の記録映像が上映されたほか、県内ホストタウン相手国関係者が登壇。東京五輪聖火ランナーに内定した岩田朋之さん、浜田美咲さん、新井正人さんも登壇し、本番へ向けた意気込みを語った。



登壇した東京五輪聖火ランナーの(左から)岩田朋之さん、浜田美咲さん、新井正人さん。10日午後、さいたま市浦和区の県民健康センター大ホール